

震災復興と新たな地域づくり

東日本大震災で甚大な被害を受けた相馬市では、復興を目指し、将来に向かって持続可能な地域社会である為に必要な社会資本の整備を進め、その効果を十分に活かし得る地域経営に取り組むとともに、震災の体験と教訓を活かし、災害に強いまちづくりをすすめております。これらを、広く日本社会に発信し、「持続可能な地域社会」「災害に強い国土」等、今後の国土政策を考えていきます。

開催日

平成27年2月15日(日) 13:00~

開催場所

- フォーラムメイン会場 相馬市民会館
- オープニングセレモニー 観光交流施設「千客万来館」

開催内容

(1) 基調講演 相馬市の震災復興について

- ・福島県相馬市長.....立谷 秀清

(2) パネルディスカッション 震災復興と新たな地域づくり

パネリスト

- ・早稲田大学 政治経済学術院 教授.....北川 正恭氏
- ・学校法人 東京農業大学 理事長.....大澤 貫寿氏
- ・国土技術研究センター 国土政策研究所長.....大石 久和氏
- ・日本損害保険協会 副会長.....牧野 治郎氏
- ・認定NPO法人 難民を助ける会 (AAR) 理事長.....長 有紀枝氏
- ・福島民報社 代表取締役社長.....高橋 雅行氏

コーディネーター

- ・国土交通省 技監.....徳山 日出男



同時開催

観光交流施設「千客万来館」

- オープニングセレモニー 11:30~
- 地元の食材を使用したシーフードカレーを無料配布いたします。限定 300食!



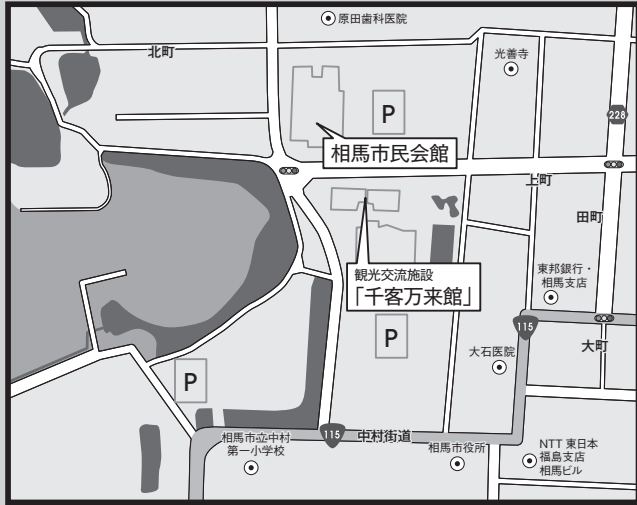
“新生そうま”モデルの発信

プログラム

- 13:00 開会あいさつ**
国土交通省 技監 徳山 日出男 / 福島県相馬市長 立谷 秀清
- 13:10 基調講演「相馬市の震災復興について」(50分)**
福島県相馬市長 立谷 秀清
- 14:00 休憩 (10分)**
- 14:10 パネルディスカッション**
「震災復興と新たな地域づくり」(90分)
- パネリスト
- 早稲田大学 政治経済学術院 教授 北川 正恭 氏
学校法人 東京農業大学 理事長 大澤 貫寿 氏
国土技術研究センター 国土政策研究所長 大石 久和 氏
日本損害保険協会 副会長 牧野 治郎 氏
認定NPO法人 難民を助ける会(AAR) 理事長 長 有紀枝 氏
福島民報社 代表取締役社長 高橋 雅行 氏
- コーディネーター
- 国土交通省 技監 徳山 日出男
- 15:40 終了**

会場案内図

- フォーラムメイン会場
相馬市民会館 福島県相馬市中村字北町51-1
- オープニングセレモニー
観光交流施設「千客万来館」 相馬市中村字北町55-1



申込要領

- どなたでもご参加できます。メール、ファックスのいずれかの方法でお申し込みください。
- 申込者の個人情報は、当フォーラムの運営目的に使用するものであり、主催者が安全に管理し保護を徹底します。法令に基づく場合などを除き、第三者に開示・提供することはありません。

パネリスト



きたがわ まさやす
北川 正恭 氏
早稲田大学 政治経済学術院 教授

【略歴】 早稲田大学第一商学部卒業。三重県議会議員を3期、衆議院議員を4期務め、平成7年三重県知事当選。「生活者起点」を掲げ、ゼロベースで事業を評価し、改革を進める「事業評価システム」や情報公開を積極的に進め、地方分権の旗手として活動。達成目標、手段、財源を住民に約束する「マニフェスト」を提言。2期務め、平成15年4月に退任後、現職。「新しい日本をつくる国民会議」(21世紀臨調)共同代表。



おおさわ かんじゅ
大澤 貫寿 氏
学校法人 東京農業大学 理事長

【略歴】 東京農業大学農学部卒業。農学博士。東京農業大学名誉教授。平成2年日本農業学会賞受賞。平成23年カンボジア王国政府褒賞受賞。平成17年より平成25年まで東京農業大学長。平成23年より現職。東日本大震災後の4月、東京農業大学・東日本支援プロジェクトを立ち上げ、復興に向けて、全学挙げて迅速かつ持続的に取り組むことを決定、その指揮を執る。相馬市を中心に現在も復興支援を継続。



おおいし ひさかず
大石 久和 氏
国土技術研究センター 国土政策研究所長

【略歴】 京大大学院工学研究科修士課程修了後、建設省(現・国土交通省)入省。大臣官房技術審議官、道路局長、国土交通省技監を歴任。平成25年6月より現職。京都大学大学院特命教授、(公社)日本道路協会会長を兼務する。「国土に働きかけることによってはじめて国土は恵みを返してくれる。いかに国土に働きかけていくのか」を主題とする「国土学」を提唱。



まきの じろう
牧野 治郎 氏
日本損害保険協会 副会長

【略歴】 東京大学経済学部卒業後、大蔵省(現・財務省)に入省。主計局主計官、主計局総務課長等を経て、大臣官房参事官兼審議官、理財局長、国税庁長官等を歴任。退官後、損害保険料率算出機構副理事長を経て、平成21年11月より現職。



おさ ゆきえ
長 有紀枝 氏
認定NPO法人 難民を助ける会(AAR) 理事長

【略歴】 立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科同社会学部教授。国連中央緊急対応基金(CERF)諮問委員会委員、認定NPO法人ジャパン・プラットフォーム(JPF)理事。東日本大震災発災当初は、JPF代表理事として、その後AAR理事長として緊急支援、復興支援に携わる。著書に『入門 人間の安全保障 - 恐怖と欠乏からの自由を求めて』(中公新書)



たかはし まさゆき
高橋 雅行 氏
福島民報社 代表取締役社長

【略歴】 中央大学法学部卒業後、福島民報社入社。編集局に勤務し、会津坂下支局長、東京支社編集主任等を経て、編集局報道部長、会津若松支社長、編集局長等を歴任。平成21年6月より取締役就任。常務取締役を経て、平成24年6月より現職。

コーディネーター



とくやま ひでお
徳山 日出男 氏
国土交通省 技監

【略歴】 東京大学工学部卒業後、建設省(現・国土交通省)に入省。道路局企画課長、東北地方整備局長、道路局長を歴任。平成26年7月より現職。東北地方整備局長在任時は、東日本大震災の復興・復興の陣頭指揮を執る。

お申込み・お問い合わせ先

相馬市 企画政策課 TEL: 0244-37-2132
Mail: k-kikaku@city.soma.fukushima.jp

・FAXでお申し込みの場合は、下記に記載の上、この部分を切り取らずにそのまま送信してください。(FAX: 0244-35-4196)

所属又は住所	役職・氏名	電話(連絡先)

○団体でお申し込みの場合 代表者氏名 電話 人数